

ご使用のしおり

メディプラス、メディエレガンス、メディフォルテ
 メディコンフォート、メディアクティブ、メディモンディ

■メディ弾性ストッキングの特徴

- ・メディ弾性ストッキングは、ドイツの医療用弾性ストッキングメーカー、メディ社(Medi GmbH & Co.KG)が開発し、ドイツ医療用品規格に準じて製造された製品です。ドイツの検査機関である、ホーヘンシュタイン研究所の品質検査合格品(RALマーク付)です。
- ・圧迫力は、足首の部分が最大で心臓に近くなるほど徐々に減少します。足首の部分の圧迫力を100とした場合、膝下で最大70%、ももで最大50%、股下で最大40%の圧迫力になるよう編み上げられています。コンピュータ制御の編み機で一足一足編み上げることで、製品ごとで圧迫力にバラつきがないように、尽力しております。
- ・"アンコーティッド スパンデックス糸"を使用しているため、縦横双方向に伸縮性があります。
- ・各スタイルにはショート丈、ロング丈の2種類の丈があるだけでなく、サイズもSS~4Lまで計7サイズあります。(※一部の製品について対応できないサイズもございます)

■ご使用に関して

- ・必ず医師にご相談の上、着用してください。
- ・多汗性、脂性のお肌の方は、着用時に天花粉の使用をおすすめします。また、生地を傷めないようゴム手袋などの使用をおすすめします。
- ・伸びた爪や肌荒れはストッキングを傷めますので、お肌のお手入れにもお気をつけてください。靴の中敷などの内側のキズ、凹凸もストッキングを傷めます、ご注意ください。
- ・もし、ストッキングにほつれ、糸切れ等が発生しても、その部分は切り取らないでください。伝線、穴あきなどの原因になります。ご不明な点はお問い合わせください。
- ・染料の性質上、汗や摩擦により、色落ちしたり、他のものに色移りする恐れがありますのでご注意ください。

■洗濯方法

- ・液温40℃以下で市販の洗剤を溶かし、洗濯機または手で押し洗いしてください。洗濯機で洗う場合は、洗濯ネットをご使用ください。
- ・よくすすいだ後、すぐ洗濯機から取り出し、軽く手でしぼってください。濡れたままのストッキングをタオルなどにくるんだまま放置しないでください。脱水機を使用する場合は、洗濯ネットに入れたまま脱水してください。
- ・乾燥は陰干しにしてください。乾燥機の使用はストッキングの生地を傷めることがあります。
- ・柔軟仕上げ剤や漂白剤、ベンジン等の使用、ドライクリーニング、アイロンがけはしないでください。
- ・洗濯時に多少脱色することがありますので、他の洗濯物との混入はお避け下さい。

★軟膏、クリーム類を使用しているときは、一日一回、必ず洗ってください。

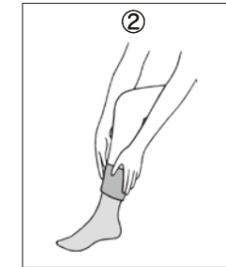
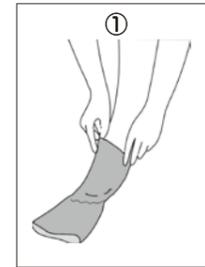
★片脚ストッキングの洗濯時のご注意

ベルト部分のベルクロテープ(マジックテープ)は、留めた状態で洗濯してください。外した状態で洗濯すると、ベルクロテープが生地を傷つけることがあります。

■メディ弾性ストッキングの装着方法

<Aつま先付の場合>

1. ストッキングの上部をあらかじめ足首部分まで裏返し、ストッキングのかかとの向きに注意し、つま先からかかとまではきます。(図①)
2. ストッキングのかかとの部分を正しくあわせ、足の甲の部分にたるみがないことを確認してください。(図②)
3. ストッキングの上部を持ち、ストッキングのスタイルに応じて、ふくらはぎ、ひざ、ももまで、ゆっくり引き上げます。この時、ストッキングがしわになったり、よじれたりしないよう、爪や指輪などでストッキングを引っかけたりしないようご注意ください。(図③)
4. 引き上げるのが難しくなったり、脚の部分にたるみ、しわ、よじれができた場合は無理をせず、ストッキングの上部を裏返しに折り足首の部分まで引き下げ、脚の部分のたるみ、しわを上の方にゆっくりと平均に伸ばしてください。
5. 慣れないうちは面倒かもしれませんが、着用のコツを覚えるとスムーズに行えるようになります。コツは力の入れ加減です。上へいくほど力を弱めて着用してください。



<Bつま先無しの場合>

1. 添付の"イージーオン"スリッパをはきます。(図①)
2. ストッキングのかかとの向きに注意し、つま先からかかとまではきます。(図②) ストッキングの上部を持ち、ストッキングのスタイルに応じて、ふくらはぎ、ひざ、ももまでゆっくり引き上げます。ストッキングの上部をあらかじめ足首の部分まで裏返しに折っておくと、はきやすくなります。この時、ストッキングがしわになったり、よじれたりしないよう、爪や指輪などでストッキングを引っかけたりしないようご注意ください。
3. ストッキングの先端部分をかかとまでたぐり上げ、"イージーオン"スリッパをつま先から引き抜きます。(図③)
4. たぐり上げたストッキングの先端部分を引き戻します。(図④)
5. ストッキングのかかとの部分をただしくあわせ、平均して伸ばし、脚の部分にたるみがないことを確認してください。特に足の甲の部分にたるみがないか確認してください。
6. 引き上げるのが難しくなったり、脚の部分にたるみ、しわ、よじれができた場合は無理をせず、ストッキングの上部を裏返しに折り足首の部分まで引き下げ、脚の部分のたるみ、しわを上の方にゆっくりと平均に伸ばすようにしてください。
7. 慣れないうちは面倒かもしれませんが、着用のコツを覚えるとスムーズに行えるようになります。コツは力の入れ加減です。上へいくほど力を弱めて着用してください。



*平成20年3月21日保医発第0321001号等により、一定の要件を満たすことを前提に、弾性着衣の購入は療養費支給の対象となりました。詳細は関係省庁や弊社までお問い合わせください。

ナック商会株式会社 URL : www.nakcorp.co.jp
 e-mail : order@nakcorp.co.jp
 ■大阪本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀5-7-13
 tel : 06-6599-9000 fax : 06-6599-9007
 ■東京オフィス 〒165-0026 東京都中野区新井5-22-8
 tel : 03-5343-7955 fax : 03-5343-7956
 お客様相談・注文窓口 : 0120-06-0390